

連峰

山形市立第一中学校
第3学年通信 第7号
令和5年8月23日(水)
文責：

85日間の2学期がスタートしました。



25日間の夏休みは、三者面談や受験勉強、駅伝練習や部活動、FF 体育祭の準備と充実した日々を過ごした人が多かったと思います。いよいよ85日間の2学期がスタートしました。2学期は、FF 体育祭、体力別遠足、合唱コンクールと中学校生活最後の大きな行事がたくさんあります。昨年までは個人や学年が楽しかった行事を、今度は全校生が楽しかったと言える行事にしなければなりません。『一中生の誓い』にもあるように、常に思いやりのある行動を持って活動できるように、準備を進めていきましょう。リーダーはリーダーとしての自覚を持って、フォロアーはリーダーを支える立場となって、連峰学年が一丸となって行事を成功させましょう。また、2学期は、進路決定の時期でもあります。月1回の実力テスト、2回の定期テストに向けた受験勉強と3年生の学習内容の計画的な学習に取り組んでいきましょう。次々と先延ばしにしないで、1日1日を大切に積み重ねていきましょう。“継続は力なり”です。がんばろう。

『二学期の抱負』

2組 さん

進路担当の先生が夏休みに入る前に、こんなことをおっしゃっていました。「この夏が勝負。進路を本当に決める月はすぐに来る。」浮かれきっていた私の心が引き締められました。私はずっと将来の明確な目標がなく、自分が何のために勉強しているのか日々、悶々としていました。夏休み中は、勉強をしても、どこかぼっかり穴があいているような心地になっていました。なので、1、2年生には、今のうちから、何に興味があるのか、何がしたいのか真剣に考えて欲しいです。目標が明確であるほど、がんばれます。モチベーションがないと、勉強はとてもつらいものです。私の失敗は、高校より先の進路は決まっていないことです。ですが、今の時期、そんなことを考えている時間はないのです。だから、クヨクヨせずに、この先の選択肢がより広がるように今の勉強に最大限力を入れていきたいです。夏休み中は、苦手なところを紙に書いて、1つずつそれをつぶしていくという勉強をしていました。「わからないものリスト」をつくり、1つ1つ苦手と向き合った夏でした。この方法は自分にはとても合っていたので継続していきます。そして、これからは、少しレベルの高い応用問題にも手を出してみようと思っています。夏休み中に、苦手と向き合えたことを自信にして、2学期中にさらに学力が上がることを目標に勉強にがんばりたいです。

最後に、私は、体育祭では、赤軍組頭、生徒会では学芸委員長と、人の前に立つ仕事が多いです。中途半端な仕事はせずに、全て最後までやりきって、役割を全うします。この長い2学期を無駄にたくありません。勉強、行事、生徒会など、最高にがんばったと言える自分で終われるように、行動していきます。

保護者の皆様へ



1学期末の学年・学級懇談会、そして夏休み中の三者面談への参加、本当にありがとうございました。三者面談で話し合われたことを実行できるように家庭での協力をお願いします。夏休み中もありましたが、2学期は高校ではオープンスクール、学校説明会、個別学校相談会とたくさん開催されます。進路通信でお知らせしますが、家庭でQRコードを利用して申し込むものがほとんどですので、期日を守って申し込むようにお願いします。